

国際規格 IEC60044-1、IEC60044-2対応

計器用変成器誤差試験装置

INSTRUMENT TRANSFORMER TEST SET DAC-VCTT-8



本機器は電流比較型変成器を使用した自動平衡ブリッジで計器用の変流器、変圧器の比誤差・位相角を本体1台で測定できます。
オプションのレシオアダプターとの組み合わせで標準器と異なる変成比の試験も行う事ができます。

特徴

- 国際規格 IEC60044-1、IEC60044-2対応です。
- 計器用変圧器(VT)・変流器(CT)の比誤差、位相角、試験電圧・電流、周波数測定ができます。
- 装置内部負担補償回路を内蔵していますので装置内部負担は0.1VA以下です。
- 電子式負担装置DAC-PBVC-8との組み合わせで0負担試験が可能
- 標準VT・CTの誤差値を登録でき、自動補正ができます。
登録台数 : VT・CT 各10台 ・ 登録試験点 : 1台当たり20点
- 比誤差表示は%又はRCF(Ratio Correction Factor)、位相角表示はMin又はcradが選択できますのでANSI/IEEE試験にも便利です。

計器用変成器誤差試験装置 DAC-VCTT-8

INSTRUMENT TRANSFORMER TEST SET

仕様

- 試験方式 : 被試験器と標準器との同比試験方式 ※標準VT・CTはオプション
- 被試験変成器
計器用変圧器 : 定格二次電圧 : 190/3V、110/√3V、110V、120V…… A
150V、200V、230V
100/3V、110/3V、200/3V …………… B
- 計器用変流器 : 定格二次電流 : 5A、1A
- 測定範囲

比誤差・位相角	: 測定レンジ	比誤差	位相角
	2%	0~±1.999%	0~±99.9分
	20%	0~±19.99%	0~±999分

電圧範囲	: VT 定格二次電圧設定の2~120%	※定格二次電圧Aにおいて
	定格二次電圧設定の5~200%	※定格二次電圧Bにおいて

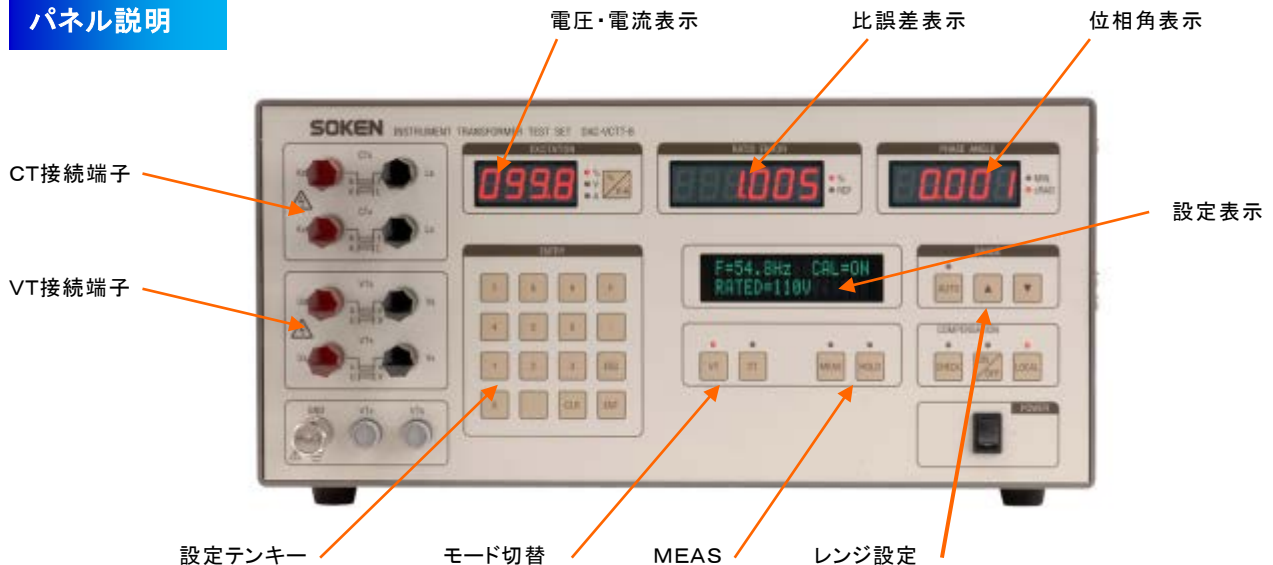
電流範囲	: CT 定格二次電流設定の1~200%
------	----------------------

電圧計	: 0~300V
電流計	: 0~10.5A
周波数	: 45~66Hz
- 分解能

比誤差、位相角	測定レンジ	比誤差	位相角
	2%	0.001%	0.1分
	20%	0.01%	1分
- 確 度

比誤差	: ±(3%rdg+2digits) ※定格20%未満は±(3%rdg+3digits)
位相角	: ±(3%rdg+2digits) ※定格20%未満は±(3%rdg+3digits)
電圧・電流	: ±(3%rdg+3digits)
周波数	: ±0.1Hz以下
- 装置内部負担 : 0.1VA以下
- 入力電源 : AC100~240V±10% 50/60Hz
- インタフェース : USB(2.0/1.1) ※ご要望によりGP-IBも可能
- 使用環境 : 温度 5°C~35°C、湿度 35%~80% ※非結露
- 寸法・質量 : W430×H200×D380(mm) 約20kg

パネル説明



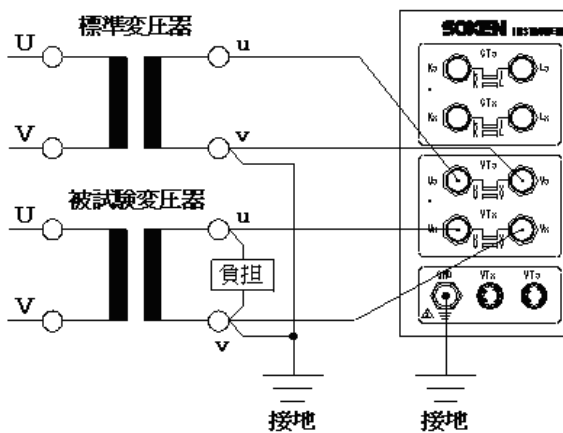
計器用変成器誤差試験装置 DAC-VCTT-8 INSTRUMENT TRANSFORMER TEST SET

機能説明

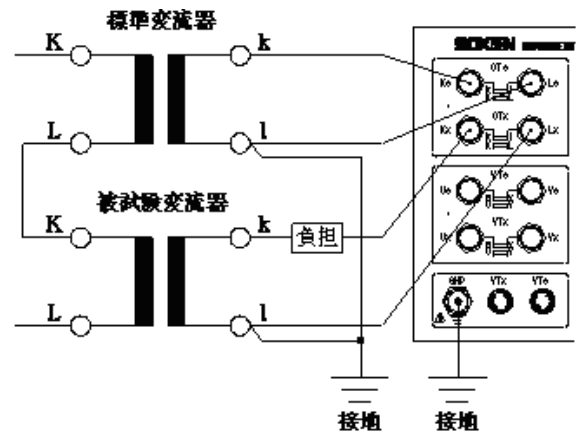
計器用変成器は二次側に接続するインピーダンス(負担)によって誤差が変化します。そのため計器用変成器の試験に際しては、その変成器が実際に使用される時に二次側に接続される計器類の内部インピーダンスと等価なインピーダンスを接続して試験する必要があります。近年、計器用変成器の二次側に接続される計器類は電子化され、それに伴い誤差試験装置自身の内部負担よりも小さい指定負担や零負担の条件で試験しなければならない場合があります。この状況に対応する為、本誤差試験装置DAC-VCTT-8は負担0の設定でも試験できるように装置自身の自己負担を0にするための補償回路が内蔵されています。弊社の電子式負担装置DAC-PBVC-8と図の様に組み合わせる事によって真の0負担を含めた任意の負担条件で計器用変成器の誤差試験を行う事ができるようになっています。

接続図

VT試験



CT試験



レシオアダプター(オプション) DAC-RAV-2/RAC-2

自動計器用変成器誤差試験装置DAC-VCTT-8のオプションで標準VT/CTと被試験器の変成比が異なる場合でも変成比を等しく変換設定でき、同比試験と同じ様に試験を可能にする装置です。標準器の変更を最小限にする事で試験のスピードアップ及び合理化につながります。



- レシオアダプター設定範囲 (Ks:標準器の変成比 Kx:試料の変成比)
 - VT用 : DAC-RAV-2 Ks/Kx 0.5000~2.0000
 - CT用 : DAC-RAC-2 Ks/Kx 0.5000~2.0000
- 設定方法
 - 同比の場合 例 Ks/Kx=1 設定値1.0000
 - 異比の場合 例 Ks=100 Kx=80
 - Ks/Kx=1.25 設定値1.2500

計器用変成器誤差試験装置 DAC-VCTT-6

INSTRUMENT TRANSFORMER TEST SET

本機器は計器用変成器を設置現場で精密に誤差試験ができる装置です。



特徴

- 1台で計器用変圧器・変流器(VT,CT)の試験が可能
- アルミラックケース型(小型軽量)で現場試験に適します

仕様

- 試験方式 : 標準器との同比試験 ※標準器オプション
- 被試験計器 : VT 定格二次電圧 110V、110V $\sqrt{3}$ V
CT 定格二次電流 5A、1A
- 測定範囲 : 比誤差・位相角 ε 2%レンジ $\varepsilon \pm 1.999\%$ 、 $\theta: \pm 19.99$ 分
 ε 20%レンジ $\varepsilon \pm 19.99\%$ 、 $\theta: \pm 199.9$ 分
- VT二次電圧 : 110V定格 2.0V \sim 220V
110 $\sqrt{3}$ V定格 1.2V \sim 127V
- CT二次電圧 : 5A定格 0.1A \sim 10A
1A定格 0.02A \sim 2A
- 測定精度 : $\pm(3\%rdg+4digits)$ ※定格の20%以上
 $\pm(3\%rdg+6digits)$ ※定格の20%未満
- 入力電源 : AC100V \sim 240V 50/60Hz
- 寸法・質量 : W430 \times H180 \times D320(mm) 約10kg

その他製品 標準変圧器・変流器

本機器は計器用変成器試験時の変圧器・変流器の標準器として使用するものです。

- 共通仕様
 - ・定格負担 : 15VA
 - ・階級 : 0.1
 - ・周波数 : 50、60Hz※詳細仕様はお問い合わせください。



標準 VT



標準 CT



ISO9001:2015 認証取得

本社・工場

SOKEN

総研電気株式会社
<http://www.soken-jp.com>

〒182-0036 東京都調布市飛田給 1-34-22

TEL 042-490-6926 (営業部直通) FAX 042-490-6806

TEL 042-490-6925 (代表)

■大阪営業所: 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-6-3 TEL06-6304-0538 FAX06-6309-4188

2019-11-15